

校訓

# やる気 根気 元気

中富中だより



令和3年  
2月2日

文責  
田村圭司

＜教育目標＞ 一人一人の能力を伸ばし 心豊かな人間性を育てるために

これからの部活動は地域主体に… ～休日の部活動を地域主体の地域部活動へ  
令和5年度から段階的移行（R3文科省事業計画より）～



令和3年がスタートしました。新型コロナウイルス感染症はまだ収束が見えず、冬休み中も「集中対策期間～2/15(土)」のため部活動では対外試合等は制限され、全国中体連スキー大会も中止となり、夏季大会もあわせて令和2年度の全国中体連大会はすべて中止となりました。

1月19日に始業式を迎え、継続して感染防止に配慮しながら、まとめと準備の3学期がスタートしました。3年生は少しずつ受験が始まり、1・2年生は北星山でのスキー授業が始まりました。3学期のメイン行事である卒業式は保護者の皆さんもご参列いただき、卒業を祝うことができることを祈るばかりです。

コロナ対応で、まだ今まで通りにはいきませんが、今年もご理解とご協力をお願いいたします。

さて、部活動改革が全国的にスタートします。文科省の令和3年度の事業計画は右の表の通りで、「部活動は必ずしも教師が担う必要のない業務」であることを踏まえた改革の第一歩として、休日に教師が部活動に携わる必要がない環境をつくるといった体制づくりがはじまります。

現在、部活動は教師のボランティア的な勤務によって行われており、指導経験がない教師には大きな負担であったり、長時間勤務の要因ともなっていて、働き方改革では中学校の大きな改善点となっています。

ただ、学習指導要領には「学校教育の一貫として関連を図り、地域と協力して持続可能な運営体制を整える」とあり、また、当然教師にとっても重要な活動であると感じていることは今更言うまでもありません。

子どもたちは、「授業や教室では見られない姿」を見せたり、「部活動での頑張りが日常生活にもつながった」といった経験は多くの教師が経験しており、他の教育活動の中にそんな姿を見ることができる活動を探すのも難しいのです。「部活動が自分の居場所」、「部活動を楽しみに学校に通っている」という言葉も耳にしたこともあります。

部活動は他の国には見られない日本教育の特徴ある取組だということもあり、残したい部分が多い活動です。地域移行が進んだとしても、部活動の理念「勝ち負けや、技術の向上が最優先ではない」を地域の方と共有し、「主体性を養い」「可能性を伸ばし」「社会性を培う」ことを目指して活動できるように進めていきたいと思っています。



現在、中富良野中学校では、部員数や教員数の減少と働き方改革による部活動の見直しを進めています。先日プリントでお知らせしたとおり、教職員・部活動育成会役員と話し合い「文化部」の新年度募集を停止します。今後も部活動改革や具体的見直しを進めていく予定です。ご意見・ご質問等がありましたら、中学校（窓口教頭44-2061）までご連絡下さい。

## 令和3年度事業計画 文部科学省 地域運動部活動推進事業

3つの具体的事業と取組

### ① 休日の部活動の段階的な地域移行

- ・教員に代わる指導者の確保
- ・地域スポーツ活動運営団体の確保
- ・活動費用の保護者負担の理解

### ② 合同部活動の推進に向けて

- ・複数校の生徒が学校の枠を超えて合同で活動する取組の推進

### ③ 地方大会の合理化に向けて

- ・開催状況の実態把握(スリム化のため)
- ・働き方改革も含めた地方大会の在り方検討

\* 休日の指導を希望する教職員は、教育委員会の許可を得て地域部活動運営主体の下で従事することになる。(兼職兼業の仕組み)

## 学校評価アンケートより (PDCA)

**保護者アンケート結果**より、成果(良い・だいたい良い%)は  
◎「子どものことを親身に考えてくれる」(中間93%→96%)  
◎「学力向上のために、放課後学習会などの取組をしている」  
(中間68%→95%)  
◎「子どもが楽しく学校に通っている」(中間100%→94%)  
など、ほぼ良い評価をいただきました。また心配な点(記述式)では、コロナの影響による「学習の遅れの心配」「部活動に力を入れる時期ではない」などご意見・ご要望がありました。

### 現在の状況として

授業時数は十分に確保でき、授業内容も終わる見通しですのでご安心ください。コロナ対応に関して、教育活動(部活動含)は富良野地区の状況を見つつ、ガイドラインに沿って進めていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、今回まちこみメールでのアンケートを行いました。アンケート協力いただいた家庭は半数以下の世帯(47)でした。もっと多くの家庭に評価していただけるよう、情報発信等、工夫・充実させていきたいと思っております。

### 生徒アンケート結果より

課題(全学年で良い・だいたい良いが60%以下)は  
▲「計画的に家庭学習に取り組んでいる」(中間53%→48%)  
▲「家庭でスマホなどのルール決めて使っている」  
(中間67%→59%)  
成果(良い・だいたい良い%)としては、中間評価より上がった項目は9項目ありました。  
◎「授業は楽しくてわかりやすい」(中間71%→75%)  
◎「道徳の授業など命の尊さや社会のルールを学ぶことが多い」  
(中間89%→93%)  
◎「悩み事など気軽に先生に相談することができる」  
(中間59%→61%)  
など課題となっていた項目でも、改善することができました。

### 課題の改善策として

1. 計画的な家庭学習(48%)は、令和元年度の全国平均は50%、全道は49%であり、比較してポイント差は少ないのですが、手帳や中富タイム・ICT活用などを工夫し、改善を図っていきます。

2. 家庭と連携・協働した、望ましい生活・学習習慣づくりをすすめると共に、スマホのルールなどは、一人一台端末(ギガスクール構想)の活用とあわせて自己管理できる力も育てていきます。



3学期は、新年度の学校の計画を立てる大事な時期でもあります。保護者の皆様からいただいた学校評価アンケートも含めた様々な学校への評価を参考にしながら、より質の高い教育が展開できる計画を目指していきます。アンケートにご協力いただいた皆様に深くお礼申し上げます。

本年も職員一同、充実した教育活動を進めるよう努力して参ります。保護者・地域の皆様方には、変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。



## 新校舎について

最短予定で小中学校共用開始は、  
R7年度から  
(最短で中学校はR6年度～)

現在、町(学校施設老朽化対策検討委員会)では、令和7年度小中学校が一緒になった新校舎完成に向けて検討を進めています。

小中とも築40年が経過するため、老朽化対策の検討が必要となり、現在の中学校敷地に新しい校舎を建設する計画で動き出しました。

他町の視察や中富良野小中だけでなく、周辺の小学校のPTA代表とも意見交換しながら検討しているところです。

令和3年度11月までに生徒や保護者・地域の皆さんの意見も聞き(アンケートを予定)基本設計をつくる予定です。

今後アンケートのご協力をお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。

\***基本設計**とは  
建物の配置・各階のレイアウト、備えるべき設備・建物のデザインなどで、完成時の姿が明確になる段階(右-例)



## ありがとう

すべての  
医療従事者の  
みなさんへ



Thank you!

## 今後の主な行事予定

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| 2月2日(火) | 1年生参観日                     |
| 5日(金)   | 全学年学力テスト                   |
| 8日(月)   | 全校集会                       |
| 10日(水)  | 公立高等学校推薦入試<br>2年生スキー授業     |
| 12日(金)  | PTA本部役員会選考委員会<br>1年生スキー授業  |
| 16日(火)  | 私立高校一般入学試験<br>1・2年生学年末テスト① |
| 17日(水)  | 1・2年生学年末テスト②               |
| 18日(金)  | PTA全体役員会・懇親会～中止            |
| 25日(木)  | 2年生参観日                     |
| 26日(金)  | 中富中の教育を考える会                |
| 3月3日(水) | 公立高校入学試験                   |
| 11日(木)  | 同窓会入会式                     |
| 12日(金)  | 卒業証書授与式                    |
| 24日(水)  | 修了式                        |

